

「花の力」をテーマに、九州・沖縄地区の華道家による約400作品を披露

「いけばなの根源池坊展 福岡花展」開催

映画『花戦さ』で使用した衣装を展示

10月4日(水)～9日(月・祝) / 岩田屋本店 本館7階大催事場

華道家元池坊(本部：京都市中京区)は、「花の力」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好をはじめ、九州・沖縄地区で活躍する華道家による渾身のいけばな作品約400点を披露する「いけばなの根源池坊展 福岡花展」を、10月4日(水)～9日(月・祝)、岩田屋本店 本館7階大催事場にて開催します。

今回は、この夏公開された、戦国時代の家元・池坊専好(初代)を主人公にした映画『花戦さ』の世界観を体感できる特別展示「花戦さの世界展」コーナーを設けます。劇中で出演者が実際に着用した衣装の展示、映画に登場したいけばなのシーンの再現、映画の特別映像などを公開します。

概要は下記のとおりです。

◆華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作、九州・沖縄地区の華道家による約400作品を披露

会場では、「花の力」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作をはじめ、九州・沖縄地区の華道家による約400作品が登場します。

華道家元四十五世池坊専永の大作いけばな→
(イメージ)



◆映画『花戦さ』で実際に使用した衣装を展示するなど映画の壮大な世界観を表現「花戦さの世界展」

戦国時代の家元・池坊専好(初代)を主人公にした映画『花戦さ』の全国公開を記念し、劇中で出演者が実際に着用した衣装の展示、映画に登場したいけばなのシーンの再現、映画の特別映像などを公開するなど、壮大な世界観を表現します。多くの方々に日本の伝統文化・華道を身近に感じていただければ幸いです。



池坊専好(初代)役の野村萬斎さん↑
©2017「花戦さ」製作委員会

※写真は以下サイトにてダウンロードしていただけます。

TMオフィスサイト <http://www.tm-office.co.jp> (「TMオフィス」で検索) トップページ左「報道用画像データ」

ID:press PW:press

「いけばなの根源池坊展 福岡花展」概要

- ◆タイトル いけばなの根源池坊展 福岡花展
- ◆テーマ 花の力
- ◆会場 岩田屋本店 本館 7 階大催事場
所在地：福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 35 号
- ◆会期 2017 年 10 月 4 日（水）～ 9 日（月・祝）
- ◆入場時間 午前 10 時～午後 7 時(閉場午後 7 時 30 分)
※5 日（木）・7 日（土）は午後 6 時 30 分まで(閉場午後 7 時)
※最終日 9 日（月・祝）は 18 時まで(閉場午後 6 時 30 分)
- ◆展示総数 延べ約 400 作品
※期間中、展示替えあり
- ◆主催 一般財団法人池坊華道会
- ◆後援 福岡県／福岡市／西日本新聞社／九州朝日放送
- ◆入場料 900 円（税込み）
※高校生以下無料
※着物でお越しの方は入場無料
- ◆一般問合せ 075-231-4922（一般財団法人池坊華道会）

《 本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします 》

一般財団法人池坊華道会

安藤・白石

TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社 T M オフィス

馬場・清水

TEL：06-6231-4426 FAX：06-6231-4440

E-mail：ikenobo@tm-office.co.jp

「福岡花展」今年の見どころ

- 「花の力」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作をはじめ、九州・沖縄地区の華道家による約 400 作品が登場します。



(左) 華道家元四十五世池坊専永の大作いけばな (イメージ)
(右) 次期家元池坊専好の大作いけばな (イメージ)

- 映画『花戦さ』で使用した衣装などを展示し、
映画の壮大な世界感を表現した「花戦さの世界展」

映画『花戦さ』で出演者が実際に着用した衣装を展示するほか、劇中に登場するいけばなのシーンの再現や、映画の特別映像を公開するなど、壮大な世界観を表現します。多くの方々に日本の伝統文化・華道を身近に感じていただければ幸いです。



- 池坊が受け継いできた様式の美を展示「正風体コーナー」

池坊が連綿と受け継いできた伝統的な花形である立花と生花には、「正風体」と「新風体」があります。このコーナーでは、伝統的な型を持つ「正風体」を紹介します。555年以上の歴史をもつ池坊が、これまで受け継いできた様式の美を堪能してください。



- 若手華道家による展示「青年部」コーナー

“思い出の場所 ～Place of memories～”をテーマに、身近な日常生活や出来事の中での風景、また、旅先の思い出の場所など、思い出すと今でも心動かされ、心癒やされる場所や風景を、作品で表現します。

